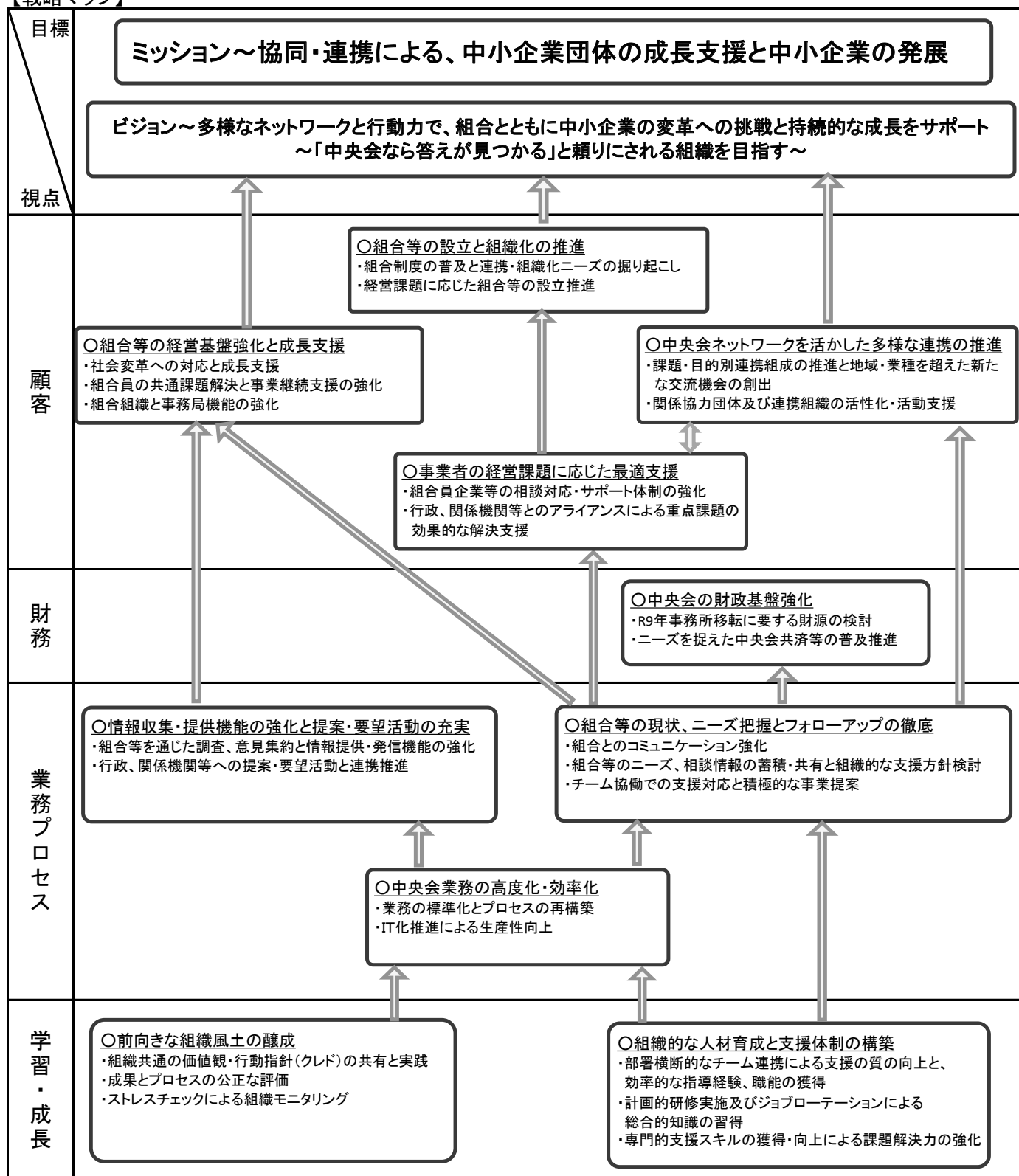


広島県中央会ビジョン 2023

【戦略マップ】



*視点…「バランス・スコア・カード」の4つの視点で戦略を構造化した。

【成果指標】

視点	戦略目標	具体戦略	K P I (成果指標)	現状 (R4)	R5	R6	R7
顧客	○組合等の設立と組織化の推進	・組合制度の普及と連携・組織化ニーズの掘り起こし	・実施数 (説明会、発信数、提案数)	-	6	7	7
		・経営課題に応じた組合等の設立推進	・組織化相談件数	210	220	230	250
			・設立数	7	8件/年		
	○組合等の経営基盤強化と成長支援	・社会変革への対応と成長支援	・支援及び成果件数 (事業再構築、DX、SDGs等)	-	10	15	18
		・組合員の共通課題解決と事業継続支援の強化	・支援及び成果件数 (活路、競争的補助金、計画認定申請等も含む)	-	25	30	30
		・組合組織と事務局機能の強化	・支援数 (開催回数)	15	15	15	15
	○中央会ネットワークを活かした多様な連携の推進	・課題、目的別連携組成の推進と地域／業種を超えた新たな交流機会の創出 (ものづくり連携倶楽部等)	・ビジネスチャンスの創出、交流機会の提供件数 (ものづくり連携倶楽部等)	3	10	20	30
		・関係協力団体及び連携組織の活性化・活動支援	・支援数	27	30	30	30
	○事業者の経営課題に応じた最適支援	・組合員企業等の相談対応・サポート体制の強化	・個社企業からの相談件数	507	530	550	570
			・個社企業支援実績 (計画作成、補助金獲得等)	82	60	70	80
・行政、関係機関等とのアライアンスによる重点課題の効果的な解決支援		・行政、関係機関等と連携・協働による支援の充実	19	20	20	20	
財務	○中央会の財政基盤強化	・R9年事務所移転に要する財源の検討	・新制度の検討・拡充	-	制度 検討	2	
		・ニーズを捉えた中央会共済等の普及推進	・手数料収入(円)	54,657千円	前年比+2%		
業務プロセス	○組合等の現状、ニーズ把握とフォローアップの徹底	・組合とのコミュニケーション強化	・巡回訪問件数	989	1,100	1,200	1,400
			・相談件数	6,354	6,400	6,500	6,600
		・組合等のニーズ、相談情報の蓄積／共有と組織的な支援方針検討／ブラッシュアップ	・組合支援会議での検討数	9	8	12	16
		・チーム協働での支援対応と積極的な事業提案	・中央会提案からの取り組み案件数	4	6	10	13
	○情報収集・提供機能の強化と提案・要望活動の充実	・組合等を通じた調査、意見集約と情報提供・発信機能の強化	・デジタルツールの整備と会員への展開	-	仕様検討・構築－運用開始		
			・情報提供、発信数	14	15	15	15
		・行政、関係機関等への提案・要望活動と連携推進	・国・県等への提案・要望数	6	7	7	7
	○中央会業務の高度化・効率化	・業務の標準化とプロセスの再構築	・各種業務のフロー及びツールの改善数	-	1	2	2
・IT化推進による生産性向上		・文書、資料の電子化とシステム化の推進	-	R5対象・範囲検討－随時実施			
学習と成長	○組織的な人材育成と支援体制の構築	・部署横断的なチーム連携による支援の質の向上と、効率的な指導経験、職能の獲得	・中央会提案からの取り組み案件数 (再掲)	4	6	10	13
		・計画的研修実施及びジョブローテーションによる総合的知識の習得	・人材育成基本計画の改善・充実	-	現状検証－改訂－活用		
		・専門的支援スキルの獲得・向上による課題解決力の強化	・成長を実感できたメンバーの割合	-	70%	80%	90%
	○前向きな組織風土の醸成	・組織共通の価値観・行動指針 (クレド) の共有と実践	・クレドについて考えるコミュニケーション機会の回数	-	意見交換等の実施		
		・成果とプロセスの公正な評価	・評価諸制度の改善・充実	-	現状検証・改訂		
		・ストレスチェックによる組織モニタリング	・総合健康リスクの改善	66.8	66.0	65.5	65.0